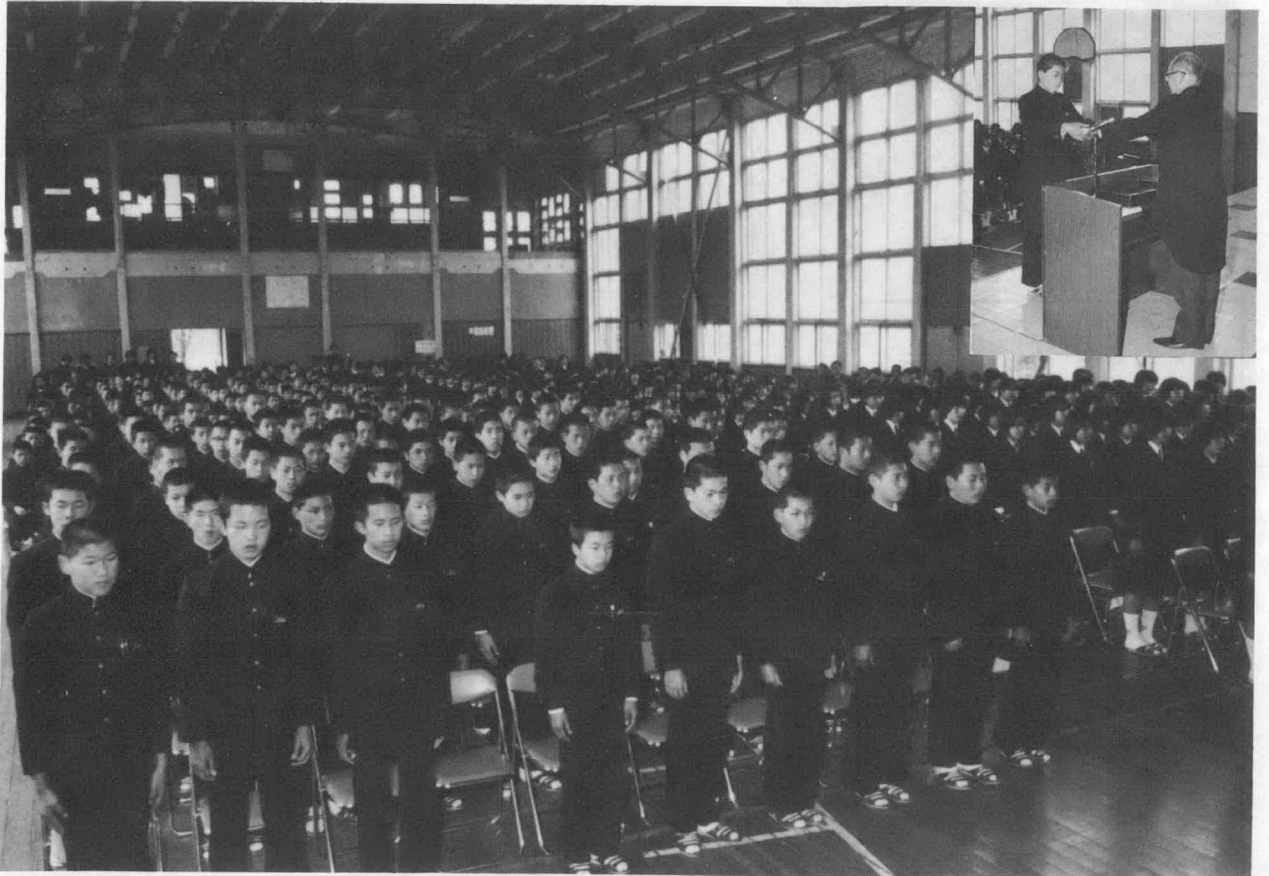


発行 度会町 編集 総務課 印刷 文化印刷有限会社



149名が巣立つ

第1回度会中学校卒業式

町のうごき

人口男 4,299

女 4,469

世帯数 1,933

出生 5

死亡 7

転入 26

転出 17

52.3.1現在

度会中学校の卒業式が、3月14日、同校体育館で町長、町議会議員、町教育委員ら来賓約30名と父兄130名、在校生281名が列席して盛大に行なわれました。

昨年4月開校後、初めての卒業式とあって、出席した父兄や関係者、卒業生らは、感無量のおももちで式典にのぞんでいました。

式典は、午前10時開式、3月1日制定の校歌を斎唱のあと、校長から卒業証書が代表の舟瀬正文君に授与され、町からは、卒業記念品（アルバム）また、PTAからは、印鑑が代表者にわたされました。

井戸本校長から「新校舎で一か年の学校生活であったが意義深い思い出も多かったと思う、進学や就職と、それぞれの道で精進願いたい」と励ましの言葉があり、卒業生からは、卒業記念にテントと樹木が母校に贈られました。

引継ぎ、卒業生代表の門野須賀子さんが答辞を述べ、式歌「仰げば尊し」を一同合唱して式を閉じました。

式後、卒業生は、在校生が見送る人垣の中を、別れを惜しみながら、学びやを後に、最後の通学バスに乗り込んで去ったのが印象的でした。

一之瀬農協 水稲育苗センター完成

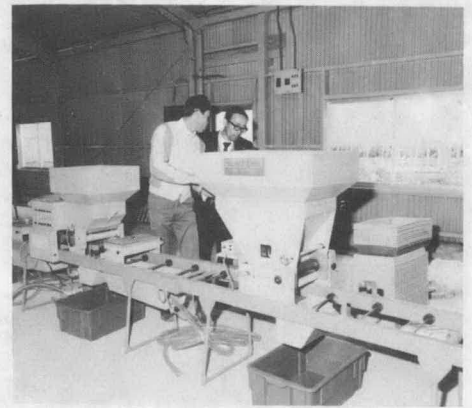


完成した育苗センター

省力化された近代施設

一之瀬農協（奥村平一組合長）では、脇出地内に水稲育苗センターを建設中でしたが、このほど育苗施設が完成、早くも第一回目の播種が行われ、出芽、緑化と育苗作業が順調に進んでいます。

この育苗センター建設事業は、国庫補助対象事業の第二期山村振興事業（山村地域農林漁業特別対策事業）として建設されたもので、施設は、鉄骨スレート葺き（一部フアイロン葺き）平屋建三二〇、一七平方メートルと、内部施設の播種プラント、育苗機、緑化台車などで、総工費は補助対象費で一千百六十六万円。施工は、株式会社荻田建設中之郷。



自動播種装置

供給してきましたが、年々需要が増えてきたため、約百ヘクタールの育苗能力を誇る施設に拡充したもので、育苗作業もコンベアーシステムを取入れ、緑化作業も、二十台の緑化台車や自動給湿機、大型暖房機を導入、グンと省力化され、一回十一ヘクタールの育苗が可能で、一シーズン約十回の育苗予定です。

育苗施設の水稲苗は、品種が統一されることや、育苗管が十分に行なわれるため苗が均一化されること、また、土付き苗といわれ、胚乳養分が残存するため田植後の活着力がよいといわれ、低コストの良質米生産を旨とする町内のモデルケースとして注目されています。

図書40冊ありがとう

このたび度会町青年団（团长中村和典）は、「後輩に読書してもらい、広い知識と高い教養をつんでもらおう」と図書四〇冊を中学校へ寄贈されました。

送られた図書は、日本文学全集24巻と土佐更級日記など

16冊で、青年団活動を通じて得た収益金の中から贈ったものです。中学校では、早速相談して「度会町青年団文庫」として図書室へ設置し、青年団の趣旨にそうよう活用したいと感謝しています。

着々と進む

歩道橋建設工事

本町の宮川にかかる内城田大橋に平行して、歩道橋の建設工事が、着々と進められています。

この歩道橋建設工事は、現在の内城田大橋が、幅員が狭いうえバスやダンブカーなどの通行量も多く、歩行者に危険がともない、また、度会中学校生徒の安全通学のために歩道橋を建設して、これを解消しよう、と、県伊勢土木事務所が昨年未から進めているものです。

計画による歩道橋は内城田大橋の下流に、全長二百三十七メートル、有効幅員二・五メートル、コンクリート橋脚に鉄鋼製の橋をかけるもので、総事業費は二億円、今年度は、基礎工事の橋脚四基のうち、三基を建設して、和昭五十三年度には完成の予定です。

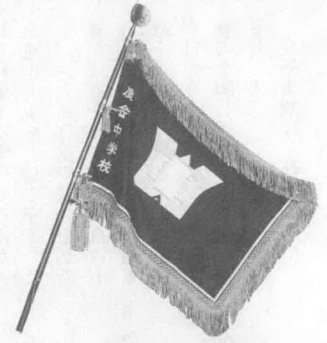


国民年金の保険料 四月から二、二〇〇円に

国民年金の保険料が、今年四月分から、一ヶ月二千二百円に改められます。

国民年金は、給付費の三分の一を国が負担していますが、昨年十月から老齢年金を始めとして、各種年金の額が大幅に引き上げられたこともあって、かなりの保険料引き上げが必要となりました。しかし、みなさんの負担が急に増えることを避けるため、今後も毎年、段階的に引き上げることにしていきます。

国民年金制度をよりよくするため、保険料の納付にご協力ください。



度会中学校 待望の校旗、校歌が できました



度会中学校 校歌

作曲 若松正一
作詞 前田卓央

度会中学校の校旗、校歌の制定を記念する発表会が三月十二日(土)、同校体育館において、盛大に行なわれました。昨年四月統合し度会中学校として発足してからはや一年、校舎や校庭は、美しく整備はされたものの、第一卒業生を送り出すまでには、何んとか校旗、校歌をつくらねばならないと、昨年から依頼しておりましたが、このほど出来

上り、待望の発表会となったものです。校歌は、作詞を三重大学教授で皇学館大学の理事もしてみえる若松正一先生が、また、作曲は、大阪音楽大学教授で作曲をしてみえる前田卓央先生が作ってくれました。校旗は、京都の業者につくってもらい、いずれも三月一日制定されました。

発表会は、午前九時過ぎから始まり、町長、教育長をはじめPTA会長、先生それに全生徒ら四百五十名が出席しました。校旗が町長から井戸本校長先生へ引渡されたあと、教頭の中村先生の校旗と校歌の解説をきき、ピアノの伴奏に合

わせて出席者全員が心にこめて高らかに合唱し、校長先生や教育長の「環境に恵まれた学校で、お互いが協調と連帯感を結集し、誇りをもって愛しよう」と結びのことばを述べ、会を閉じました。

度会中学校校歌

作詞 若松正一
作曲 前田卓央

- 一、神ヶ岳 朝日に映えて 茶の園のみどりは薫る ああ われら 若き生命を ここに結びて ともに励まん 新たなる日を
- 二、宮川は、とわに流れて 瀬の音の さやけく清し ああ われら 光るひとみを ここに開きて ともに求めん 真理の道を
- 三、あかねさす 国東山なみ 夢を呼び われらに語る いざ 友よ 燃ゆる希望を 胸に抱きて うたえ度会 中学の名を

解説

校旗 大きさは、縦七五cm、横一一五cmで、「フサ」が三方に一八cmづつつけられています。布地はアヤニシキといつてシルク、即ち絹で作られており旗地としては最高のものです。

色はエビ色で中央に校章が十八Kに近い金と銀のししゅうでつくられ、フサも金糸で手にもつ柄は、ナシジといつて刃やサヤなどにつかわれる木でつくられています。

校歌 一「神ヶ岳、朝日は映えて……」の一連は、学校の位置や環境を歌っています。「神ヶ岳」という山は、学校の東南にあつて四九二メートルの雄大な山で、そのふもとにまわりをみどりの茶園で囲まれた学校がたつています。

このような恵まれた環境下で、度会中学生として、お互が協調と連帯感を結集して、将来に向つて心と身体を練りきたえようという歌です。

「宮川は、とわに流れて……」の二連は、これも学校の位置と環境を歌っています。本町を流れる宮川と一之瀬川の、ちょうど合流点に学校がたつています。この両川も永久に流れ「瀬の音もさやけく清し」即ち、静かで瀬の音はつきり聞え、全く公害の無いすみきつた、きれいな川です。これはきれいな環境下

にある学校で、私達はみんなの力を合わせ、手を結び「光るひとみを……」自分の持つているありぎりの力を思う存分發揮して、学校や人生勉強の正しいと認められる道理を、するどく懸命に探求しよう、研究しようという歌です。

三連では、「あかねさす」とは、この言葉は万葉集に使われたことばですが、ここでは薄むらさき色にそまつた色のことをいっています。「国東山なみ」とは、学校から西の山々を総合していることですが、国東という意味は、国を束ねる即ち、町を一つにする、町をつくるということですから、ここでは度会町の山なみをい

つております。即ち、この度会町の山なみに、朝日が照り、夕日が輝やくたびに、色があかね色にそまり、他の地方で見られない情景がみられます。その情景は、一種格別で一瞬間私達に何かを想い起させる、何かを語りかけてくれるようにみえます。それは、みんな切差琢磨しながら、それぞれの高い理想、大きな希望をもつて行く、将来に向つて、うんとはばたけ、發展せよ、邁進せよと思われま

す。母校と度会町の郷土をいつまでも、みんなして謳歌しよう、ほめたたえようという歌です。

春の全国交通安全運動

4月6日～15日

入学・入園シーズン

三重県下の昨年の交通事故は、人身事故七、四七三件、死者二四二人、傷者九、九三一人と、何れも一昨年を大幅に上廻るといふ不名誉な記録となりました。伊勢警察署管内では、人身事故七〇二件、死者十八人、傷者九〇四人で、この内本町は、幸い死者は、ゼロでありましたが、発生件数は二十三件で傷者二十七名（五十年は十二件で死者三名、傷者十一名）となっておりま

す。また、本年三月八日現在では、すでに四十六人の死者を数え、昨年同期でプラス十七人の増加となっています。このように交通事故は、増加傾向を示している現状から交通事故を抑制するため、道路を利用するすべての人が「交通ルールを正しく守る」と、

「人命尊重の観念を高める」ことを願って、「百六十万県民が総力をあげて交通事故をなくそう」と、来る四月六日から十五日までの十日間、春の全国交通安全運動が実施されます。

交通安全は、他人ごとでは

ありません。「明日は我が身にふりかかるかも知れないのです。このことをよく認識して、一人ひとりが自分自身のために、正しい交通ルールを守り、事故防止につとめましょう。」

運動の重点

▼歩行者、自転車利用者、特に子どもと老人の交通事故をなくそう。

▼ヘルメット、シートベルトは、正しく着用し習慣づけよう。

▼夜間の交通事故をなくそう。夜間の一人歩きや、子ども、老人の自転車利用は差しひかえよう。

▼自転車などには、夜光資材をつけよう。

赤信号、老人、子供

白いつえ

信号が、青でもよく見て

わたろうね

夜の道、あなたを守る

目立つ色



交通事故

巡回相談

交通事故巡回相談が次のとおり行なわれます。

交通事故の問題について困りの方は、是非ご利用ください。

▼相談日（第一、三木曜日）

四月は、七日と二十一日

五月は、四日と十九日

六月は、二日と十六日

（ただし、相談日が祝祭日にあたるときは、その前日又は翌日）

▼相談時間

午前十時～午後三時

▼相談場所

伊勢市役所公害交通課

▼相談員

県交通事故相談員

社会保険事務

相談所の開設

厚生年金保険を主体とする「社会保険事務相談」が、次のとおり実施されます。

▼健康保険や厚生年金などについて、各種裁定請求及び届出事務も行っていきます。

▼場所 伊勢商工会議所

▼期日 四月一日、八日、十五日、二十二日、二十八日

▼時間 いずれも午後一時から四時まで

▼せいぜいご利用ください。

万一の場合にそなえる「三重県交通災害共済」は、一日一円の掛金で、交通事故にあり、けがをされた方や遺族の方に、見舞金をお支払いする制度です。

現在、本町では四千九百人（町人口の四十八・九％）の方が加入されておりませんが、加入されている方は更に引継ぎ、まだ加入されていない方も是非家族そろって加入しましょう。

▼加入できる人

町の住民
基本台帳に登録されている方および外国人登録をされている方。

▼掛金（二人当り年額）

一般の人 二二六〇円
十六歳未満の人 一三〇〇円
生活保護の人 一八〇円者 ※途中加入する場合の掛金は一般は月額三〇〇円、十六歳未満の月額二十五円、生活保護者の月額十五円に、それぞれ加入月数を乗じた額です。

▼加入期間

毎年四月一日から翌年の三月三十一日までの一年間です。年度の途中でも加入できます。

▼加入申し込み

各区長、各婦人会支部長さんを通じて受け付けてから、申込書に記入し、掛金を添えて役場環境衛生課へ申し込んでください。

▼見舞金

加入者の方が万一交通事故にあり、死亡または傷害をうけた場合は、見舞金が支払われます。一日一円の安い掛金で死亡の場合六十万円、その他傷害の程度に応じて見舞金が支払われます。

▼死亡 60万円、▼手閏節又はショパー閏節

以上を欠く傷害など 30万円

▼入院通院日数百八十日以上

の傷害で入院日数九十日以上のもの 12万円

▼入院通院日数九十日以上のもの 6万円

▼入院通院日数四十五日以上のもの 3万円

▼入院通院日数十四日以上のもの 1万円

▼入院通院日数七日以上の傷害のもの 1万円

県民交通災害共済に加入しましょう

す。その場合は、共済掛金を納付した翌日から三月三十一日までです。

▼対象となる交通事故

自動車、バス、原動機付自転車、自転車等に乗車中の事故または、歩行中これらの自動車等の衝突接触等による事故です。

棚橋の

御頭神事



県指定(昭和四十三年)の無形文化財で知られる、棚橋の御頭神事が、去る三月一日棚橋区の当番の称宣屋(中村泰敏さん宅)で行なわれました。

この神事は、子孫繁栄と悪魔払いを願って、昔から引き継がれ、毎年、旧正月の十二日に行なわれているものです。今年も棚橋区では、区民から選ばれた舞手三人、当番の人六人、それに太夫らが、朝早くから宮

川へ出かけ、襖(みそぎ)をし、当番の称宣屋へもどって昼の座敷舞いを舞い、夜は称宣屋の庭で打ち祭りの舞が、夜明けまで行なわれました。中でも、夜の打ち祭りの舞は、楽打ち一人、獅子頭の舞二人それぞれに天狗一人で構成され、ジユウトクと呼ばれる十九歳の若者が、先舞、後舞天狗の役をつとめ、ドンツクドンツク、ドンドンと楽打ちの太鼓にはやしたてられた、天狗や獅子舞は、屋外の庭せましとあばれ舞い、近所からつめかけた子供達や、町内の一一般の参観者らは、この壮大な舞姿に時間のたつのも忘れ、楽しいひとときをすごしました。

なげすてたばこ

この一本が
大山火事のもと



春さきは、とかく山林原野などの火災の発ししやすい時期です。

▼乾燥、強風時は、特に気をつけて安全な場所での火の使用して下さい。

山林火災に

ご注意

▼火入時、畔やき時は、気象状況を考え、多数の作業者をつけて行い、消防署への連絡もしましょう。

▼たばこの投げ捨ては、絶対にやめましょう。また、たき火の後始末は完全にしてください。

出火の際は 二九番へ

住宅附近の空地などに生い茂っている雑草は、たき火や子供の火遊び、たばこの投げ捨てなどから火事を起します。

住宅附近で刈り取られてない枯草は、事前に刈り取りましょう。



寮生活

南中村

野呂 徹

地方公務員(二十七才)

私の寮生活での第一日は、自己紹介から始まりました。

自己紹介と言っても、一見風変わりなもので、いかめしい上級生達が、木刀、竹刀等を持って見守る中での紹介で、おそろしさに胸が震えたことが、今でも鮮明に私の心にや



きついているのです。この出来事がすみ、三が日は平凡な生活になったかと思ふ間もなく、消燈後、部屋を借りると言って、上級生が入

つて来て模擬説教、これがまた心にせまっています、心臓が破裂するくらい驚かされてしまっただけのものだ、できること

クにかかってしまったのです。にも耐えてまいりました。先輩、後輩の格差が激しい軍隊をおもわせる生活、点呼はもろろんのこと、上級生の靴みがき、いろいろな訓練、足の感覚がなくなってしまう真冬のカッタ掃除と、重み

のあった日々も、今となっては学生時代の良い思い出となり、私の脳裏に浮んできます。反面、楽しいこともありま

なら転校したいとさえ、新入生同志で話し合ったものです。辛いことが続くと、家で自由にしていた頃が懐しく、この時私は、強度なホームシッ

ふてぶてしさが現われ、上級生に説教される回数も多くな

って来ましたが、船乗りになるには、このような修業も必要なことだと思ひ、辛いこと

次回は、野呂さんの指名により、奥村平一さん(柳)にお願いする予定です。

愛の献血にご協力を

献血について

最近の医学、医術の進歩および交通事故の激増等により輸血用血液の需要が増大してあります。

科学がいかに進歩しても、血液を人工的につくりだすことは不可能です。これら輸血用血液の供給は、すべて皆さんからの献血によってまかなわれ、大半は、保存血液が使用されています。

この保存血液は、採血した血液を4度Cで保存し、採血後二十一日間輸血に供給できる血液です。しかし、初めの四日間は、血液の検査などで使用出来ないため、実際に使

えるのはわずか十七日間です。

このため、三重県血液センターでは、二台の採血車で、県下をくまなく走って、採血に努めております。

皆さんが献血された血液は、十七日の間に県内のどこかで、だれかの尊い生命を救っていることとなります。また、献血された人が不幸にして輸血が必要になった時は、健康な新しい保存血液を、必要量だけもらうことができます。

町民の輸血用血液は、保証されています。本町では、中川、内城田、小川郷、一之瀬の各地区単位で、三重県血液センターとそ

れぞれ団体契約(団体保証契約)を結んでおります。団体契約を結ぶと、その地区の世帯数の二割以上の方々が、毎年計画的に継続して献血しておくことにより、その地区全体の人が、必要なだけの血液を、血液センターが保証してくれます。

健康な時に献血しておきましょう。

献血できる方は、

- (一)年齢が十六歳から六十四歳までの人。
- (二)体重は、男子四十五kg、女子四十kgを超える人。
- (三)血液の比重が一・〇五二ミリ以上の人。
- (四)最高血圧が一〇〇ミリ以上二〇〇ミリ以下の人。
- (五)前回の採血から、一ヶ月以上経過している人。
- (六)その他医師による健康診断の結果適当と認められた人。(妊娠している人および産後六ヶ月以内の人ではありません。)

献血日程表

月日	場所	所	対象地区
4月5日(火)	10:30~12:00	ワイエス工場	ワイエス従業員
4月17日(日)	1:00~2:30	母子センター	棚橋、牧戸
4月17日(日)	3:00~4:30	上久具茶工場	下久具、当津
4月17日(日)	4:30~5:30	大久保茶工場	茶や広、平生
4月17日(日)	10:30~11:00	注連指公民館	注連指
4月17日(日)	12:30~2:00	中川小学校	田口、坂井
4月17日(日)	2:30~3:30	北村商店前	原
4月17日(日)	4:30~5:30	母子センター	全地区

また、血液型をはじめ血圧、血液比重の結果は、その場でお渡しし、事後、血液センターにて種々の検査を行い、異常のあった方には、検査結果を親展でお知らせします。

※献血申し込みは、各区長さん、婦人会支部長さんを通じて、受け付けますから、愛の献血にご協力ください。

※献血日程は、右表のとおりです。

犬の登録と予防注射



昭和五十二年 度畜犬登録と狂犬病予防注射が次の日程で実施されます。

狂犬病予防法では、生後三ヶ月以上の犬の飼主は、毎年一回登録をして鑑札を、また毎年二回(四月と十月)予防注射を受け

注射済票を、それぞれ首輪につけることが義務づけられています。

愛犬のためにも、必ず登録や注射を受けて、愛情をもって飼い、放し飼いや不用犬を捨てないようにして下さい。

▼四月十九日(火)
○一之瀬農協
午前10時~11時30分
○度会町農協小川郷支所
午後1時30分~2時
▼四月二十日(水)

犬の健康管理を十分に

麻加江診療所
午前10時~11時30分
○度会町役場
○午後1時~3時

※登録や注射に要する手数料は一頭当り一〇九〇円で、なお、当日会場で、不用犬の回収も行いますからおつれください。

この署名運動は、町民の方々が交通事故を起こさないため、交通事故にあわないために、正しい交通ルールを実践行動にうつすことを決意され、意思表示として署名していただくものです。

みんなで交通事故のない明るい町をつくるためにも、格別のご協力をお願いします。

「交通ルールを守る誓い」の署名運動

県下の昨年の交通事故は、前年に比し大幅に増加し、死亡事故は、二四二人を数え、中でも老人や子供のいたましい事故が、発生し、また、全国十万人都市における交通死者ワースト10に県下の松阪、鈴鹿、津の三市までが入るといふ過去に例のない厳しい事態を残しました。

このため、本年は警察庁から「交通事故減少推進モデル県」に指定されております。これら事故多発の原因として、道路利用者の交通ルールを守る行動意識の欠除やモラルの低いことから、地域総ぐるみによる各家庭単位の「交通ルールを守る誓い」の署名運動を強力に推進し、県民の交通事故防止に対する実践行



伊勢電報電話局

電話の工事は早目にご予約ください。

電話の工事は予約制です

ことしも新入社員を迎えるシーズンになりました。毎年、この時期になると、事務所やお店では、机の配置替えや、お部屋の模様替えが盛んになります。

このため電話機の増設や、移転などの注文がふえ、電話局では「一週間以上もさきの工事前予約」でいっばいになります。

電話の工事は早目にご予約ください。

身につけておこう
これだけは



日本は、世界でも有数の地震国です。

最近、東海地方は、地震の最も起り易い危険な地域と、予言されており、ここに遠州灘沖が危険視され、ここにマグニチュード八・三〜八・四の地震が起った場合、三重県下においては、五〜六(強、烈震)の震度となり、大きな被害が予想されます。

地震は、いつ、どこで、どのぐらいの規模で起るか、その予知はできませんが、地震による被害を少なくすることはできます。

そのためには、日頃から地震に対する知識と心構えを、十分身につけておく必要があります。

- 一カ所へまとめておく。
- プロパンガスやガスコンロなど火器の点検と安全管理をしておく。
- 危険物は、日頃から安全な場所においておく。
- 消火器や消火用水を備えておく。
- 家族みんな、避難や行動について話し合おう。
- 地震が起きたら
 - あわてずに、おちついてまず火の始末をする。
 - もし、火災が起きたら、消火に全力をあげる。
 - 丈夫な家具に身を寄せる
 - あわてずに外へ飛び出さない。……落下物に注意。
 - 危険な箇所から安全地帯へ徒歩で避難する。
 - 手荷物は、最少限にする。
 - 正しい情報をつかんで、デマに惑わされないようにする。

恩給法の二部改正

受給権者は

申し出を!

- (一) 妻に給する普通扶助料の加算措置
- 扶養遺族である子のない60歳以上の妻に、年額二万四千円が加給されます。
- (二) 傷病年金受給者の遺族に

昭和29年4月1日以降の死亡者で、傷病年金、特別傷病年金(特別項症から第一款病)受給者で死亡したものの遺族に、十萬円の年金が支給されます。

なお(一)については、職権改定、(二)については、権利者の請求により裁定されますので役場および県(恩給係)に申し出て下さい。

第二回「県民の日」

記念講演会の開催

県では、本年地方自治法が制定されて以来三十周年の記念すべき年にあたり、民主政治の原点である地方自治を考え、政治の本質を探求すると共に、県民が持つ三重を展望するため、きたる四月十八日の「県民の日」に、記念講演会を開催いたします。

みなさんの自主的な参加を

お待ちしています。

▼日時▶▶▶四月十八日(月)午後一時〜四時二十分

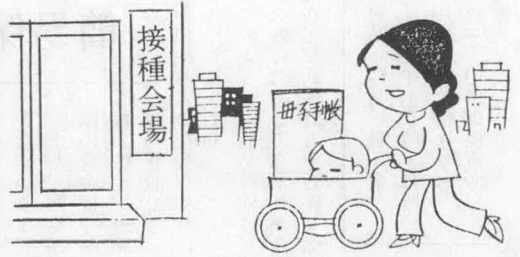
▼場所▶▶▶三重県庁講堂

▼講師および講演テーマ▶▶▶NHK顧問、井村和朗氏

——明日の日本と自治——

○京都大学法学部教授 高坂正堯、一九八〇年

代への展望——



予防接種の知識

一回接種し、一、二期とも、生後二四月から四八月迄に完了するのが望ましい。

ただし、この最適期間に、やむおえず接種できなかった者については、七二月までに完了すればよい。

第三期は、小学校六年生を対象に、一回接種を行う。

▼ポリオ(急性灰白髄炎、小児マヒ)

生後三月から八月に至る期間に、六週間以上の間隔を置いて、二回生ワクチンを投与する。ただし、この期間に完了しなかった者については、四八月までに完了すればよい。

● 下痢をしているときは、飲ませない。

● 種痘、まじんの予防接種後一カ月はさける。

▼痘そう(種痘)

痘そうは、現在世界的にみて、特定の地域に流行が限定されていて、我が国への侵入が認められないので、今のところ予防接種は行なわれていない。

▼百日せき(以前は、ジフテリア、破傷風との三種混合ワクチンを接種)

第一期は、四週間から六週間までの間隔を置いて、三回

第二期は、第一期接種後十

二月から八月に至る期間に

は実施を見合している。

▼結核(BCG接種)

生後四八月までと、小学校一年、中学校二年の時に、それぞれ一回ツベルクリン反応検査を行い、それが陰性の者に接種する。

● 湿疹ややけどがある場合は接種をさける。

▼日本脳炎

対象者は、三歳から十五歳までの児童、生徒で、初めて接種を受ける者は、七日から十四日間隔で二回接種する。さらに翌年一回接種を行い、基礎免疫が完了する、その後は、四〜五年に一回接種を受ければ免疫が持続する。

▼インフルエンザ

保育園児、小・中学生を対象に、一週間から四週間の間隔を置いて、毎年二回接種を行う。

● タマゴを食べると、アレルギー反応を起こしやすい者は、接種をさける。

火災と救急は

一一九番へ

お知らせ版



昭和52年度「青年海外派遣」募集中

総理府および訪ソ青年の船実行委員会が実施する、昭和五十二年度青年海外派遣事業の一般団員の募集を行っています。

※ 総理府「青年海外派遣」

「青年の船」

▽派遣の種類
○青年海外派遣(長期第19回)
中欧(イギリス、ドイツ、チェッコスロヴァキア)へ
約一ヶ月間、一名
○同(短期第5回)
北米(アメリカ合衆国、カナダ)へ約二週間、一名

○青年の船(第11回)

オーストラリア、ニュージーランド及びその隣接国へ約二ヶ月間、三名(自己負担十五万円)

▽応募資格

○年齢 20歳以上26歳未満。
○社会への貢献 地域、職場、青少年団体等において、現身の状況より青年海外派遣の応募資格と同一。

者又は、帰国後活発な活動ができる者。
○心身の状況 心身が健康で協調性に富み、派遣計画に従って規律ある旅行及び団体生活ができる者。
○語学力 中学校卒業程度以上の英会話能力の有る者。
○就労の状況 「短期派遣」は、中小企業及びこれに準ずる規模の農林漁業並びに教育、福祉、その他の事業に従事する者。

※ 総理府「東南アジア青年の船」(第4回)

インドネシア共和国、マレーシア、フィリピン共和国、シンガポール共和国、タイ王国へ、約二ヶ月間、全国で三十人(男、女各十五人)年齢 18歳以上30歳以下、語学力、社会への貢献、心身の状況より青年海外派遣の応募資格と同一。

※ 訪ソ青年の船実行委員会

ソ連(ナホトカ、ハバロスク、モスクワ、リガ)へ、十四日間 五名
年齢 20歳以上30歳未満。社会への貢献、心身の状況より青年海外派遣の応募資格と同一。
自己負担三十二万三千円で県から十万円助成

※ 提出書類

申込書、健康診断書、勤務先の承諾書、履歴書、推せん書を、それぞれ各一通写真(上半身脱帽縦5cm×横5cmで本年撮影のもの)一枚、住民票一通それに作文(二百字詰原稿用紙、五枚以内)、テーマは「青年海外派遣」青年の船「東南アジア青年の船」訪ソ青年の船」に応募して(団員になった場合、その経験を帰国後どのように生かすかという点を中心に記述する)

※ 募集期間

三月十五日～四月十五日迄 ※その他
申込手続きなど、くわしくは県生活環境部青少年健民課(☎〇五九二二四〇三)又は各県事務所商工県民課、各地方振興事務所県民生活課へ問い合わせください。

心配ごと相談所

次により開かれますから、お気軽にお越しください。

▽日時 四月一日(金) 午前10時～12時

▽場所 一之瀬小学校 中之郷保育所

簡易保険のおすすめ

簡易保険は、みなさんのくらしにとけこんで、いろいろな病気や事故、お子さまの教育、老後の生活に対する準備資金として、明るいくらしづくりのお手伝いをしていきます。

また、簡易保険の資金は、学校、住宅、道路、橋の建設など、豊かで住みよい社会づくりの役に立っております。

このように、簡易保険は、みなさんの関心の高まりから現在、契約件数五千万件、保

電気の災害を防ぎましょう

●家庭用電気器具は、正しく安全に使いましょう



有契約高は三〇兆円に達しておりますが、みなさんのこれからの生活設計に、郵便局の簡易保険をぜひご利用ください。

くわしくは、郵便局の係へおたずねください。

高校生の皆さんへ!!

○安定した身分、有利な待遇
○個性にあつた職業
○最新の技術修得
○大学に通学もできる。
くわしくは、町役場または自衛隊三重地方連絡部南勢地区隊へ(☎〇五九六三〇四〇五)

たばこは町内で買いました



おめでた

○二月中に届出のもの

氏名 父名 続柄 字名
中井麻理 潔 長女 注連指
森本 徹 謙 二男 鮫川
中田裕崇 正 長男 上久具
釜谷志保 秀夫 二女 棚橋
井戸本浩美 益己 長女 牧戸

○二月中に届出のもの

氏名 年齢 字名
中西傳次郎 77歳 南中村
中村 孫陸 51歳 麻加江
定 勝人 29歳 脇出
清水 幸吉 77歳 牧戸
岡谷才太郎 72歳 五ヶ町
浦田 為蔵 65歳 火打石
河村ふさ江 85歳 鮫川

おくやみ